

イベントカレンダー

3月	11 金	季節の植物観察ガイド⑩
	12 土	★※みんぱく関連イベント
	19 土	野鳥観察会ー冬鳥をみよう⑥
	26 土	木や竹、木の実を使った工作
4月	27 日	春の野草の観察会
	8 金	季節の植物観察ガイド①
	9 土	木や竹、木の実を使った工作
	10 日	春の昆虫観察会
	23 土	木や竹、木の実を使った工作
24 日	新緑の観察会	

★印は要事前申込です。

※アイヌの手仕事ー自然素材と織物を中心にー

水曜休館

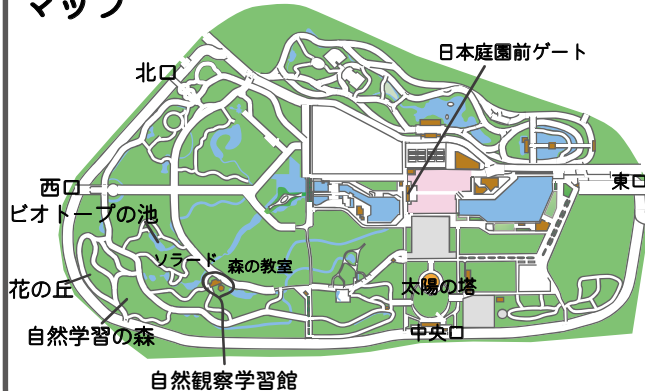
開館時間は午前10時～午後4時まで。

○行事の詳細、参加の方法などは自然観察 〇学校などの団体対象の生活科、理科、総合的な学習の時間などの教育活動支援も行っております。

館内展示

春の自然展	開催中～4/4(月)	園内で見られる春の植物や昆虫などを紹介
パネル展示 森再生への取り組み	開催中～3/31(木)	「自立した森」再生の取り組みについて展示

アクセスマップ



～編集後記～

寒さが続きますが、園内の生き物は花を咲かせたり冬眠から目覚めたり…。少しずつ春らしくなります。変化が楽しい時期です。観察を楽しみましょう。

カワセミだより Web版

万博公園TOP > 自然観察学習館 > 広報誌「カワセミだより」

<http://www.expo70-park.jp/cause/nature/observation/#caption16>



2016.3.01

3月号

カワセミだより

NO.120



〈発行〉自然観察学習館 大阪府吹田市千里万博公園1-1 TEL:06-6877-6923

カワセミだよりでは、園内で出会える植物・昆虫・鳥などの自然のミニ知識を紹介しています。



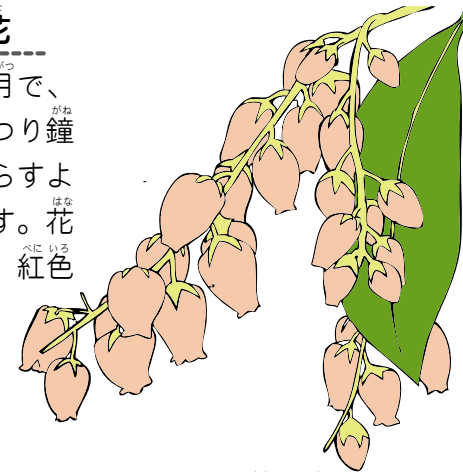
植 物

早春に咲く アセビ

アセビはツツジ科の常緑広葉低木です。古くから庭木や盆栽等に用いられます。日当たりのよい場所で育てたものほど、よく花をつけます。樹高は1～3メートル、ときに7メートル程になります。もみの池周辺等で見られます。

春に咲く花

開花期は3～5月で、枝先に多数のつり鐘形の小花を垂らすように咲かせます。花色は、白、桃、紅色です。



葉

葉は黄緑で3～10センチです。縁には細かい鋸歯があり、厚くつやがあります。

アセビは漢字で書く
と馬酔木だよ。

身を守る為の毒

葉や実には毒があります。これは、草食動物から食べられる事を防ぐ為といわれています。馬が葉を食べると毒の影響で酔ったようになり、足がふらつくといわれています。そこから、アシビと呼ばれました。それがアシビになり、さらにアシミ、アセビという名前になったという説があります。



えんない いちばんはや がつ
園内で一番早く、2月から
すづく 巣作りするよ!

えんない はんしよく とり
～園内で繁殖する鳥①～

エナガ (エナガ科)

スズメより小さく尾の長い小鳥で、一年中いる留鳥です。
子育て終了後の秋冬は他のカラ類と群れを作り混群になります。

巣作り

オスが場所を決めメスに知らせます。オスとメスが
共同で木のまたや笹やぶなどに巣を作ります。

巣のようす

多量のコケをクモの糸でからめながらボール状に
します。

巣の中のようす

羽毛がぎっしり差し込まれ、
とても温かいです。

いろいろな
鳥の羽根



産卵・育雛

エナガは子たくさんだよ。

- *卵 7～12個
- *卵が孵るまで 13～15日
- *巣立つまで 14～17日

狭い巣の中で卵を温めているので、自慢の
長い尾が『し』の字にカールすることも。



混群とは春～夏の子育て終了後、
カラ類・エナガ・コゲラ・メジロ
など違う種類と群れをつくること
だよ。

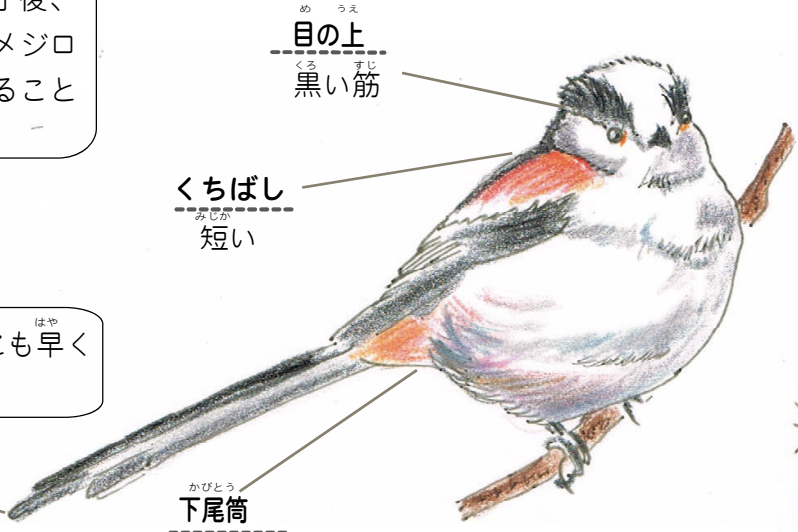
どうして混群になるの?



えさも見つけやすいし、敵にも早く
気づけるからなんだ。

尾
長い。一番の特徴で、
名前の由来になっています。

鳴き声
ジュルル、ジュリリ



(尾羽の付け根を覆っている羽)
赤紫色



エナガには親鳥以外に子育てを手伝ってくれる**ヘルパー**と言われる仲間がいるよ!
相手が見つからなかったり子育てに失敗したつがいがエサを運ぶなどしてヒナの世話を
してくれるんだって。



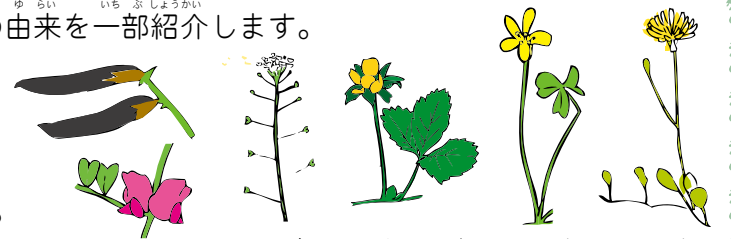
もっと自然

このコーナーでは自然を楽しむための色々な工夫や方法をお伝えしています。

春の野草～名前の由来～

春になると、いろいろな野草の花が咲きだします。そんな春の野草の名前の由来を一部紹介します。

- カラスノエンドウ：実がカラスのように黒いから
- ナズナ：撫でたいほど可愛い花なので撫菜 それが訛ってナズナ
- ヘビイチゴ：蛇がいそうな場所に生えるから
- カタバミ：葉が夜になると閉じ、片方を何者かに食べられたように見えるから
- ジンバリ：茎が地面を這って伸びる様子が地面を縛っているように見えるから



カラスノエンドウ ナズナ ヘビイチゴ カタバミ ジンバリ